## **USER CONTROL SYSTEM OF COMPUTER NETWORK SYSTEM**

Patent Number:

JP62026567

Publication date:

1987-02-04

Inventor(s):

ORIOKA KAZUO

Applicant(s)::

HITACHI LTD

Requested Patent:

<sup>®</sup> JP62026567

Application Number: JP19850165773 19850729

Priority Number(s):

IPC Classification:

G06F15/00; G06F13/00

EC Classification:

Equivalents:

JP4023296B

#### **Abstract**

PURPOSE:To facilitate the maintenance and update of user control information by inquiring of all other computer systems the control information on the user concerned if said information is not stored on the file of its own system.

CONSTITUTION: The user control program 140 of the computer system A 110 checks response information transmitted from respective computer systems B111 and C112, and rejects that the user concerned uses his time sharing system TSS if his user control information is not found. Upon the completion of the use of the TSS system, the user control program 140 investigates how a TSS budget is expensed, and updates charging information among a piece of user control information. Moreover, in order to update the user control information 161 of the computer system B111 to which the user concerned belongs, update information is prepared and transmitted to the user control program 141 of the computer system B111 to which the user concerned belongs.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

BEST AVAILABLE COPY



#### ⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

### ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭62 - 26567

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑩公開 昭和62年(1987)2月4日

G 06 F 15/00 13/00 102

6549-5B Z-7230-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

の発明の名称

コンピュータネツトワークシステムのユーザ管理方式

②特 願 昭60-165773

**郊出** 願 昭60(1985)7月29日

個発明者 織 岡

一夫

横浜市戸塚区戸塚町5030番地 株式会社日立製作所ソフト

ウエア工場内

⑪出 願 人 株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

迎代 理 人 弁理士 小川 勝男 外1名

明 紐 夢

1. 発明の名称

コンピュータネットワークシステムの

ユーザ管理方式

2. 特許請求の範囲

 ムのユーザ管理方式。

3. 発明の詳細な説明

〔発明の利用分野〕

本発明は複数のコンピュータシステムを通信ネットワークで結合したコンピュータネットワークシステムにおいて、コンピュータシステムを利用するユーザの管理方式に関する。

(発明の背景)



理情報を持つ必要があり、ユーザ管理情報の維持 更新が繁雑になる欠点があった。

#### (発明の目的)

本発明の目的は、コンピュータネットワークシステムにおいて、ユーザの管理情報をコンピュータシステム間で転送できるようにして、ユーザ管理情報の維持更新の繁雑さを減らすことにある。

#### (発明の概要)

本発明は、任意ない。 が管理情報を格納している。 のコンピュータンステムででででででででいる。 のカータンステムでがありますがありますがありますがありますができませる。 ののカータンステムではいる。 ののカーザではいいがいませばいいがいませばいいがいませばいいがいませばいいがいませばいいますが、 一手ではいいがいませばいいがいいますが、 ののようないがいませばいがいいますが、 ののようないがいませばいいがいいますが、 一手ではいいがいいますが、 ののようないがいないますが、 では、これが、 では、これが、 ののようないがいる。 では、これが、 では、これが、 ののようないが、 では、これが、 でいる、 でいる、

末101よりコンピュータシステムA110に、 ユーザAが該TSSシステムを使用するため、第 2図に示すコマンド200を投入したとする。 当 該コマンド200はコンピュータシステム110 において、通信制御プログラム120を介し、TSS制御プログラム130に渡される。TSS 切 プログラム130はユーザAによる当該コフログラム130はユーザAによる当該コフログラム130でTSS使用を許可するかどうかをユーザ管理プログラム140に問い合わせる。

ユーザ管理プログラム 1 4 0 では第 4 図に示す フローチャートで示す処理を行う・すなわち、コンピュータンステム A 1 1 0 のユーザ管理情報を知ってイル 1 5 0 を読み(ステップ 4 0 1)、第 2 図のコマンド 2 0 0 で示すユーザ識別名称 2 0 2 に対応するユーザ管理情報があるか調べる合はで、ブ 4 0 2)・ユーザ管理情報がある場合では、 テップ 4 0 2)・ユーザ管理情報がある場合では、 次にパスワードのチェックを行う・ユーザ管理情報がない場合、当該コンピュータンステム 1 1 0 とネットワーク 1 0 0 で結合された他のコンピュ 合に、そのユーザ管理情報に従い、ユーザの利用 要求を一時的に許可し、利用が終了した後ユーザ 管理情報を更新し、ユーザ管理情報が送られてき たコンピュータシステムのユーザ管理プログラム にユーザ管理情報を送り返すことを特徴とする。 (発明の実施例)

以下、本発明の一実施例を図面にもとづいて説明する。

第1図は本発明の一実施例であり、端末101 およびコンピュータンステム110,111,112を通信ネットワーク100で結合したTSS (タイムシェアリングシステム110は、近常プログラム120、TSSの制御を行うコーチ管理プログラム140、及びユーザ管理情報160を 上間している。コンピュータシステム111,112の構成例も同様である。

いま、通信ネットワーク100に接続された婚

ータシステム 1 1 1 , 2 1 2 のユーザ管理プログラム 1 4 1 , 1 4 2 に対し、第 3 図のコマンド 3 0 0 を送信する (ステップ 4 0 3) ・コマンド 3 0 0 において、3 0 1 はヘッダであって、ユーザ管理情報を要求することが示され、3 0 2 にはユーザ識別名称が格納されている・



第3回のコマンド300で示されたユーザ識別名 称302に対応するユーザ管理情報に対応ある場合はして、ないでででででででででででいません。 第3回の320で示すが情報に対して、ないではないででででででいません。 (ステップ503)、コンピュータシステム11 ののユーザ管理プログラム140に送おいて、32 1はおいるであり、でおけているのででででででででででででででいません。 するユーザ管理情報があるとにはないたない。 コーザ管理情報が格納されている。 24は当該ユーザのユーザでではないにはないる。 24はは金にはないにはないないないないないない。 25日本にはないたが、322には コーザ管理情報が格納されている。

第1図の実施例では、コンピュータシステム111のユーザ管理プログラム141が第3図の320で示す応答情報(肯定)を、コンピュータシステム112のユーザ管理プログラム142が第3図の310で示す応答情報(否定)をそれぞれコンピュータシステム110のユーザ管理プログラム140に送信する。

コンピュータシステム110のユーザ管理プロ

01)。 さらに、当該ユーザの所属するコンピュータシステムB111のユーザ管理情報161を更新させるため、第3図の330に示す更新情報を作成する(ステップ602)。 更新情報330において331はヘッダであり、ユーザ管理情報の更新情報であることを示す。332はユーザ識別名称、333はTSSを使用したホスト名称、334は更新されたユーザ管理情報が格納される。該更新情報を作成した後、当該ユーザの所属するコンピュータシステムB111のユーザ管理プログラム141に更新情報を送信する(ステップ603)。

コンピュータシステム 1 1 1 のユーザ管理プログラム 1 4 1 は本更新情報 3 3 0 に従い、ユーザ管理情報格納ファイル 1 5 1 のユーザ A のユーザ 管理情報 1 6 1 を更新する。

このようにして、ユーザAは自己のユーザ管理情報がコンピュータシステムA110になくても、 当該システムのTSSを使用することができる。 〔発明の効果〕



TSSシステムの使用が終了すると、コンピュータシステム100のユーザ管理プログラム140は、第6図のフローチャートで示す処理を行う。すなわち、TSS予算の使用状況を調べ、ユーザ管理情報のうち課金情報を更新する(ステップ6

#### 4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の一実施例のシステム構成図、第2回は端末からコンピュータシステムの利用を 宣言するコマンド例を示す図、第3回はコンピュ ータシステム間で送受されるコマンド情報の一例 を示す図、第4回乃至第6回はユーザ管理プログ ラムの処理フロー図である。



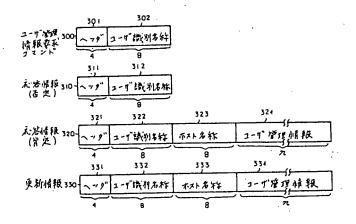
情報.

100…通信ネットワーク. 101…端末、
110,111,112…コンピュータシステム、
120,121,122…通信制御プログラム、
130,131,132…TSS制御プログラム、
140,141,142…ユーザ管理プログラム、
150,151,152…ユーザ管理情報格納ファイル、 160,161,612…ユーザ管理

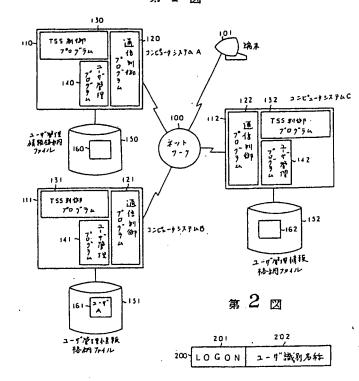
代理人弁理士 小川 勝 男



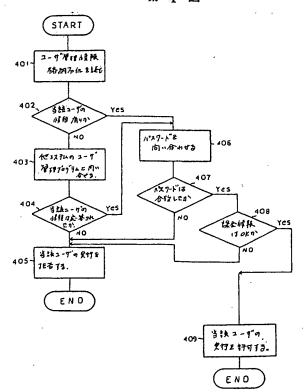
第3図



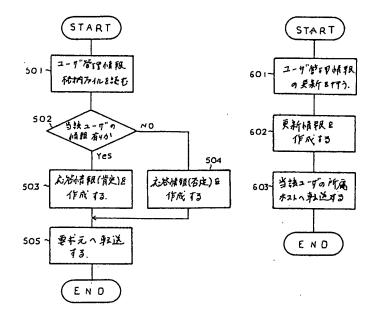
第 1 図



第 4 図



第6図



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.